

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成19年11月1日(2007.11.1)

【公開番号】特開2006-104244(P2006-104244A)

【公開日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【年通号数】公開・登録公報2006-016

【出願番号】特願2004-289652(P2004-289652)

【国際特許分類】

C 0 9 D 11/00 (2006.01)

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D	11/00	
B 4 1 M	5/00	E
B 4 1 J	3/04	1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月13日(2007.9.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも、水、水溶性有機溶剤及び着色剤を含む水性インクであって、上記水溶性有機溶剤として、ビスヒドロキシエチルスルфонと、炭素数5以上のジオール及び炭素数5以上のトリオールの少なくとも一方とを含有することを特徴とするインクジェット用インク。

【請求項2】

前記ビスヒドロキシエチルスルfonの含有量と、炭素数5以上のジオール又はトリオールの含有量との比率が、質量基準で、1：10～100：1である請求項1に記載のインクジェット用インク。

【請求項3】

前記インクが、更にエチレングリコール及びグリセリンの少なくとも一方を含有し、該インク全質量に対する、ビスヒドロキシエチルスルfon、炭素数5以上のジオール及び炭素数5以上のトリオールの総量の割合Xが15質量%以上30質量%以下であり、且つ該総量の割合Xと該インク全質量に対するエチレングリコール及びグリセリンの量の割合Y(質量%)が $0 < Y / X < 0.9$ を満足する請求項1又は2に記載のインクジェット用インク。

【請求項4】

前記ジオール及びトリオールが1,5-ペンタンジオール、1,6-ヘキサンジオール、1,7-ヘプタンジオール及び1,2,6-ヘキサントリオールからなる群より選択される請求項1～3の何れか1項に記載のインクジェット用インク。

【請求項5】

請求項1～4の何れか1項に記載のインクを収納しているインク収納部を有していることを特徴とするインクタンク。

【請求項6】

請求項1～4の何れか1項に記載のインクを吐出させるためのインクジェット記録ヘッ

ドを有していることを特徴とする記録ユニット。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 4の何れか 1 項に記載のインクを吐出させるためのインクジェット記録ヘッドを有していることを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 4の何れか 1 項に記載のインクをインクジェット法で被記録媒体に吐出する工程を有することを特徴とするインクジェット記録方法。